

各学校顧問の先生方及び選手の皆さん

大阪高体連バドミントン専門部

### 春大会への諸注意

※大会参加への諸注意(必ず顧問の先生と部員に連絡をお願いします)

- ・顧問と外部コーチ、選手と審判要員の生徒以外にも応援生徒と保護者の入場は可能です。ただし、応援生徒については、選手1人につき2名程度としてください。密を避けるためご協力をお願いします。
- ・団体戦は2コート展開で行う場合があります。敗者の学校は試合後に帰宅するようにお願いします。
- ・個人戦については、通常の通り付き添い顧問は必ずしも必要ではありません。選手と連絡ができるようにお願いします。
- ・会場内での食事については、ゴミは必ず持ち帰るようにしてください。  
学校会場は待機場所を含めフロアでの飲食は厳禁です。
- ・大会前や大会中に急な変更がでた場合、ただちに HP や X から連絡します。顧問及び部員は常に見るようにお願いします。例:急な会場変更や鉄道の遅延の際の試合の対応など
- ・出場選手は試合開始時間の40分から1時間前に会場に来るようにしてください。
- ・出場選手や付き添い生徒の体調が悪いと感じた場合は、大会会場には来ないように指導をお願いします。生徒だけでなく、顧問の先生も同様です。試合は土曜日と日曜日に開催されます。顧問の先生は、出場生徒と必ず連絡が取れる状態にしておいてください。
- ・学校会場については、公共交通機関をお使いください。
- ・顧問の先生の付き添いについては、可能な限り各会場への付き添いをお願いします。ただし、無理な場合については、出場生徒と連絡が取れるようにお願いします。
- ・会場で運営のお手伝いが可能な先生は、本部にお声かけください。
- ・本年度より近畿大会の日程、内容が変更されました。  
春の大会はインターハイ予選と近畿大会(6/19~6/21)の予選も兼ねることになります。
- ・夏の大会(大阪高等学校総合体育大会)が全国選抜予選を兼ねることとなり、大きく日程が変更されているので注意してください。(8/8~11/月上旬まで)  
また、夏の大会は3年生は3年生の部のみに出場可能です。
- ・2026年4月下旬にBWF(世界バドミントン連盟)で15点3ゲーム制について審議されます。  
正式ゲームが21点3ゲームから15点3ゲームに変更になる可能性が高いと考えられます。  
この審議の結果を受けてルール変更に対応した大会運営を行います。ただし大阪高体連のローカルルールとして導入している15点ショートゲームの変更は2026年度はありません。
- ・貴重品の管理は各学校、各自で行うようにしてください。  
試合の際にはラケットバックや鞆を持って移動し、コートの横に置いてかまいません。
- ・体育館周辺でのラケットを使つてのウォーミングアップは禁止です。
- ・東淀川体育館の周辺は住宅地になっています。開場前に体育館の前では待機しないこと。



## ※ 試合のプレーに関する諸注意

- ・試合に出場する場合は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品のみが使用可能です。次の製品は使用することができません。また、ユニフォームには背面に学校名などの表示が必要です。  
例) 合格品でないユニフォーム(ユニクロのポロシャツなど)  
合格品でないアンダーウェア(アンダーアーマーのコンプレッションウェアやタイツ)  
普通の長袖の下着やTシャツ (ユニクロのヒートテックシャツやヨネックスのTシャツなど)
- ・学校で使用する体操服や体育館シューズなど検定品以外の着用は禁止します。
- ・BIRD の競技規則をよく読んでいただき、選手には審判用紙の記入など基本的なことができるように事前に学校での指導をお願いします。
- ・インターバルは 15 点のショートゲームではゲーム間で 60 秒です。  
正式ゲームは 11 点で 60 秒、ゲーム間で 120 秒です。
- ・審判用紙は書くことのできるように練習をしてください。Youtube でも書き方の動画あります。  
[https://www.youtube.com/watch?v=GZxs\\_tZwLfc](https://www.youtube.com/watch?v=GZxs_tZwLfc)
- ・コーチングシートに入れるのは大人のみです。(高校生は不可)  
インターバル時にアドバイスをできるのは 2 名までです。(高校生可)  
また線審は審判であるので試合が終了するまでアドバイスは一切認められません。
- ・シングルス、ダブルスどちらについても、冬の大会においてサーブ位置が非常に高い選手が目立ちました。あまりにも高いと判断した生徒については、本部から声かけをさせていただきます。  
参考: (6) サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ず コート面から 1.15m 以下でなければならない。  
※シャトルの筒 3 本が目安です。確認してください。
- ・サーブについては、高体連の大会ではデコピンサーブ (通称) の使用を禁止とされています。
- ・大会中や試合中に問題が発生した場合は、遠慮なく本部までお知らせください。
- ・感染症対策の一環として制限されていた試合前後の握手について、今後はスポーツマンシップの観点に基づき、本来の形である握手の励行に戻します。